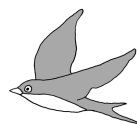


巡回だより



令和 5 年 6 月 1 日
中野区立中野東中学校
特別支援教室

巡回指導が始まり、2ヶ月が過ぎようとしています。今年度の担当教員との授業にも少しずつ慣れ、個別学習はもちろん、小集団活動で一緒になった友達や先輩・後輩との活動を楽しみにしている様子も見られます。

連日行われている体育祭練習では、中学生での初めての行事に戸惑いつつも、一生懸命に取り組む1年生の姿や、先輩として係の仕事を全うしたり、運動は苦手でも自分なりの取り組み方を考え実践する2,3年生の姿が見られました。一つ一つの経験や向き合い方が、生徒たちを成長させていくのだと改めて感じます。

さて、体育祭が終わるとすぐに待ち受けているのが、前期中間考査です。定期考査前には、事前の自主学習が欠かせません。今回は、「計画を立てることが苦手…」「提出物が出せない…」といった悩みに対する取り組みのアイデアや、特別支援教室での指導の様子を紹介します。

悩み①「計画を立てることが苦手…」

<考えられる背景>

- ・課題にかかる時間の目算が立てられない
- ・的確な優先順位を考えられない
- ・計画の変更に柔軟に対応できない
- ・計画を立てただけで、実行せずに終わってしまう など

その他にも、行き当たりばったりで作業に取り組んでしまうケース、余裕をもって物事をみることができず、実現不可能な計画表を作ってしまうケースもあります。



～ 効果的な対応方法 ～

①行事予定表や時間割を掲示する

時間や日程への意識を高めるために、目につくところに行事予定や時間割を掲示する。



②計画はときどき作り直す

計画通りに進まないときは、頃合いを見計らって計画表を作り直します。実践可能なものにするので、無理なく取り組みます。



～特別支援教室での活動例～

「試験範囲表」を用いて、どの教科がいつ行われるのか、提出物はあるのか、その場合いつ提出するのかなど、一緒に確認をしています。

考査後も、課題や提出物の取り組み状況を一つ一つ確認し、可能な限り提出ができるようサポートしています！

★テストの日程				
	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
/ ()				
/ ()				
/ ()				

★提出物の確認		(内容)	(提出期限)
国語			
数学			
社会			
理科			

悩み②「提出物の管理が難しい…」

<考えられる背景>

- ・提出物の有無や範囲、期限が分からない。
- ・試験範囲表の細かい表記を見落としてしまう。
- ・見通しが甘く、短時間でできると思い込んでしまう。など

『提出物を出す』ということは、生徒たちにとっては苦手な分野ではあります。しかし、成績の評価にも関わることですから、「知恵と工夫」でうまく乗り越えていきたいものです。



～ 効果的な対応方法 ～

①教科書、ワークのテスト範囲を確認し、シールを貼る。

定期考査の範囲表は細かく書かれているので、見落としてしまうことがあるかもしれません。

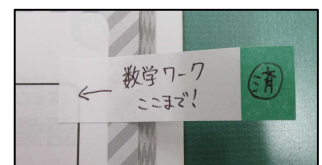
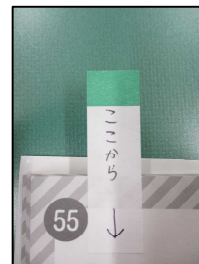
範囲表や提出期限は目立つようにシールを貼ったり、マーカーでラインを引いておきましょう。

最初のうちは範囲を一つ一つ確認しながら、大人と一緒に教科書やワークに付箋を貼っていく練習が必要です。

試験日	教科書	学習のポイント・提出物等
11月10日(水)	国語(教科書、ワーク1-10)	国語(教科書、ワーク1-10)
11月11日(木)	数学(教科書、ワーク10-12)	数学(教科書、ワーク10-12)
11月12日(金)	理科(教科書、ワーク10-12)	理科(教科書、ワーク10-12)
11月13日(土)	社会(教科書、ワーク10-12)	社会(教科書、ワーク10-12)
11月14日(日)	英語(教科書、ワーク10-12)	英語(教科書、ワーク10-12)
11月15日(月)	音楽(教科書、ワーク10-12)	音楽(教科書、ワーク10-12)
11月16日(火)	美術(教科書、ワーク10-12)	美術(教科書、ワーク10-12)
11月17日(水)	体育(教科書、ワーク10-12)	体育(教科書、ワーク10-12)
11月18日(木)	保健(教科書、ワーク10-12)	保健(教科書、ワーク10-12)
11月19日(金)	家庭科(教科書、ワーク10-12)	家庭科(教科書、ワーク10-12)
11月20日(土)	総合(教科書、ワーク10-12)	総合(教科書、ワーク10-12)
11月21日(日)	特別活動(教科書、ワーク10-12)	特別活動(教科書、ワーク10-12)
11月22日(月)	その他(教科書、ワーク10-12)	その他(教科書、ワーク10-12)

②課題に付箋を貼る。終わったら付箋を切り離す。

ワークや課題が終わったら、貼ってあった付箋を切り離していきます。こうすれば、何が終わっていて、何がまだなのかが一目瞭然です。本人だけでなく、サポートする側にとっても理解しやすくなり、ポイントを絞った声かけがしやすくなります。



中学生になると、定期考査前後にワーク等の提出が課せられます。9教科のワーク、ノート、プリントを間違いなく提出することは至難の業です。提出物を終えてあったのに、提出日が分からなくて出せなかったということも生徒からよく聞きます。特別支援教室では、生徒たちと一緒に範囲表を確認し合ったり、計画を立てたり、提出物の期限を確認したりする活動を行っています。学習の仕方や計画の立て方は人それぞれ違います。自分に合った方法を模索し、実践することで結果につながり、結果的に「自分で管理する力」が身についていくのだと思います。在籍学級と家庭、特別支援教室の三者で協力して、生徒を見守ってあげたいと思います。